

15. 一般質問・代表質問における対面式・一問一答制等の導入状況

[15-1] 一般質問における対面式の導入状況

(平成16年12月31日現在の全国735市)

人口		「議員専用 の対面式演 壇」から質問 (注1)		すべて 自席から 質問		初回は演壇に 登壇し、 再質問以降は 自席で質問		すべて 演壇から 質問		その他	
		市 数	構成比 (%)	市 数	構成比 (%)	市 数	構成比 (%)	市 数	構成比 (%)	市 数	構成比 (%)
5 万 未 満	245市	73	29.7	0	0	133	54.2	37	15.1	2	0.8
5～10 万未満	239市	52	21.7	2	0.8	141	58.9	42	17.5	2	0.8
10～20 万未満	129市	20	15.5	2	1.5	71	55.0	33	25.5	3	2.3
20～30 万未満	43市	9	20.9	0	0	25	58.1	8	18.6	1	2.3
30～40 万未満	29市	3	10.3	0	0	16	55.1	10	34.4	0	0
40～50 万未満	19市	1	5.2	0	0	8	42.1	9	47.3	1	5.2
50 万 以 上	18市	1	5.5	0	0	5	27.7	12	66.6	0	0
指 定 都 市	13市	0	0	1	7.6	6	46.1	3	23.0	3	23.0
全 市	735市	159	21.6	5	0.6	405	55.1	154	20.9	12	1.6

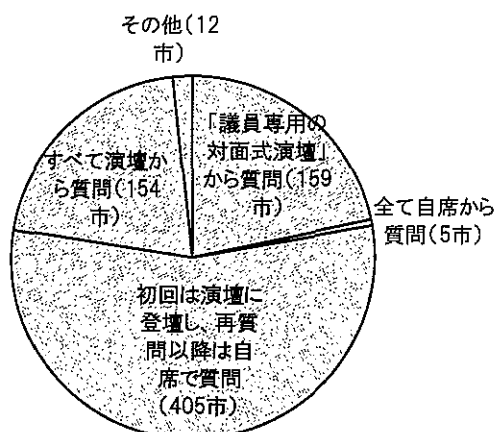
(注1)初回は登壇し、再質問以降、「議員専用の対面式演壇」から質問している場合等を含む

【「その他」と回答した12市の状況】

都道府県	市名	人口 段階	状況
北 海 道	札 幌 市	H	一般質問を行っていない。
宮 城 県	古 川 市	B	対面方式を導入しておらず、すべて演壇からの質問としているが、簡易な質問(主に3回目)については、自席での質問を許可している。
長 野 県	松 本 市	D	代表質問制を基本に個人質問を含めた形式で、すべて演壇から質問している
東 京 都	中 央 区	B	質問者、答弁者ともに演壇において発言するが最後の質問の際に質問者が自席において発言する場合がある
	港 区	C	初回は演壇に登壇し、再質問以降演壇からの質問と自席からの質問がある
埼 玉 県	川 口 市	F	発言はすべて議長の許可を得た後登壇していなければならない。ただし、簡易な事項については議席で発言できる。
千 葉 県	流 山 市	C	初回、再質問は演壇に登壇し、再々質問は自席で質問している。(平成17年第1回定例会から対面方式導入)
京 都 府	京 都 市	H	一般質問は行っていない
兵 庫 県	神 戸 市	H	一般質問は行っていない
	伊 丹 市	C	対面方式を導入しておらず、原則演壇から質問しているが、時間の関係で再質問を自席からすることがある。

都道府県	市名	人口 段階	状況
高知県	土佐市	A	初回は演壇に登壇し、再質問から完全ではないが、対面方式に近い形式(斜めから)をとっている
熊本県	人吉市	A	対面方式を導入しておらず、2回までを演壇で、3回目から自席で質問している。

一般質問における対面式の導入状況



[15-2] 代表質問における対面式の導入状況

(平成16年12月31日現在の全国735市のうち、代表質問を実施している329市)

人口		「議員専用の対面式演壇」から質問(注)		初回は演壇に登壇し、再質問以降は自席で質問		すべて演壇から質問		その他	
		市数	構成比(%)	市数	構成比(%)	市数	構成比(%)	市数	構成比(%)
5 万 未 満	57市	15	26.3	32	56.1	9	15.7	1	1.7
5～10 万未満	103市	21	20.3	62	60.1	17	16.5	3	2.9
10～20 万未満	73市	5	6.8	41	52.5	26	35.6	1	1.3
20～30 万未満	32市	4	12.5	21	65.6	6	18.7	1	3.1
30～40 万未満	26市	2	7.6	13	50.0	11	42.3	0	0
40～50 万未満	15市	1	6.6	5	33.3	9	60.0	0	0
50 万 以 上	13市	1	7.6	4	30.7	8	61.5	0	0
指 定 都 市	10市	0	0	6	60.0	4	40.0	0	0
全 市	329市	49	14.8	184	55.9	90	27.3	6	1.8

(注)初回は登壇し、再質問以降、「議員専用の対面式演壇」質問している場合等も含む

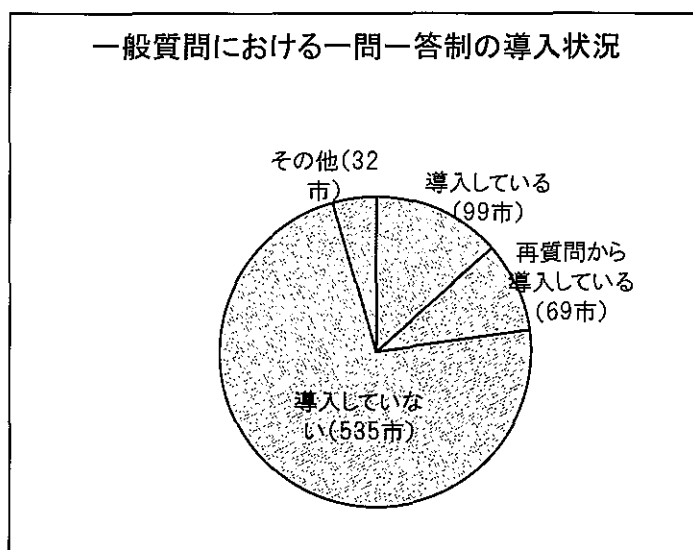
【「その他」と回答した6市の状況】

都道府県	市名	人口段階	状況
岩 手 県	一 関 市	B	3 月定例会の視聴の施政方針に対する質疑のみ実施し、質問、答弁とも1回限りとし、登壇して行う。
宮 城 県	古 川 市	B	すべて演壇からの質問としているが、簡易な質問(主に3回目)については、自席での質問を許可している。
長 野 県	松 本 市	D	代表質問制を基本に個人質問を含めた形式で、すべて演壇から質問している
群 馬 県	富 岡 市	A	代表質問がなかった。ある場合は一問一答で演壇に登壇し行うことになっている。
京 都 府	亀 岡 市	B	一問一答制を選択した場合、質問は初回から自席で行っている
兵 庫 県	伊 丹 市	C	原則演壇から質問しているが、時間の関係で再質問を自席からすることがある。

[15-3] 一般質問における一問一答制の導入状況

(平成16年12月31日現在の全国735市)

人口		導入している		再質問から 導入している		導入していない		その他	
		市数	構成比 (%)	市数	構成比 (%)	市数	構成比 (%)	市数	構成比 (%)
5 万 未 満	245市	38	15.5	27	11.0	171	69.7	9	3.6
5～10 万未満	239市	36	15.0	22	9.2	166	69.4	15	6.2
10～20 万未満	129市	12	9.3	16	12.4	98	75.9	3	2.3
20～30 万未満	43市	9	20.9	2	4.6	30	69.7	2	4.6
30～40 万未満	29市	2	6.8	0	0	27	93.1	0	0
40～50 万未満	19市	0	0	2	10.5	17	89.4	0	0
50 万 以 上	18市	1	5.5	0	0	17	94.4	0	0
指 定 都 市	13市	1	7.6	0	0	9	69.2	3	23.0
全 市	735市	99	13.4	69	9.3	535	72.7	32	4.3



【一般質問において一問一答制を導入している99市】

都道府県名	市名	人口 段階	都道府県名	市名	人口 段階	都道府県名	市名	人口 段階
北海道	三 笠 市	A	茨 城 県	守 谷 市	B	山 口 県	小 野 田 市	A
	歌志内市	A		常陸大宮市	A		長 門 市	A
青 森 県	む つ 市	B	栃 木 県	足 利 市	C	愛 媛 県	宇和島市	B
岩 手 県	北 上 市	B		栃 木 市	B	福 岡 県	飯 塚 市	B
宮 城 県	石 巻 市	C	埼 玉 県	草 加 市	D		柳 川 市	A
	岩 沼 市	A		和 光 市	B		甘 木 市	A
山 形 県	長 井 市	A		幸 手 市	B		八 女 市	A
福 島 県	福 島 市	D	千 葉 県	鎌ヶ谷市	C		筑 後 市	A
	いわき市	E		袖ヶ浦市	B		豊 前 市	A
	須賀川市	B	静 岡 県	裾 野 市	B		春 日 市	C
新 潟 県	柏 崎 市	B		一 宮 市	D		大野城市	B
	村 上 市	A	愛 知 県	豊 田 市	E		宗 像 市	B
	糸魚川市	A		犬 山 市	B		前 原 市	B
富 山 県	魚 津 市	A		江 南 市	B	佐 賀 県	佐 賀 市	C
	武 生 市	B		尾 西 市	B		唐 津 市	C
福 井 県	小 浜 市	A	三 重 県	四日市市	D	長 崎 県	武 雄 市	A
	大 野 市	A		志 摩 市	B		佐世保市	D
	あわら市	A	岐 阜 県	関 市	B	熊 本 県	平 戸 市	A
長 野 県	須 坂 市	B		恵 那 市	B		水 俣 市	A
	千 曲 市	B		山 県 市	A	大 分 県	宇 土 市	A
東 京 都	小 金 井 市	C		瑞 穂 市	A		別 府 市	C
	狛 江 市	B	大 阪 府	藤井寺市	B	宮 崎 県	竹 田 市	A
	武蔵村山市	B		交 野 市	B		都 城 市	C
	稲 城 市	B	京 都 府	綾 部 市	A		小 林 市	A
	あきる野市	B		京丹後市	B		日 向 市	B
神 奈 川 県	川 崎 市	H	滋 賀 県	草 津 市	C		串 間 市	A
	鎌 倉 市	C	兵 庫 県	養 父 市	A	鹿 児 島 県	えびの市	A
	厚 木 市	D		御 坊 市	A		鹿 児 島 市	G
	大 和 市	D	和 歌 山 県	新 宮 市	A		鹿 屋 市	B
	南足柄市	A		鳥 取 市	D		枕 崎 市	A
山 梨 県	山 梨 市	A	島 根 県	益 田 市	B		名 瀬 市	A
	甲 斐 市	B		下 関 市	D	沖 縄 県	西之表市	A
茨 城 県	潮 来 市	A	山 口 県	防 府 市	C		宜野湾市	B

[15-4] 代表質問における一問一答制の導入状況

(平成16年12月31日現在の全国735市のうち、代表質問を実施している329市)

人口		導入している		再質問から 導入している		導入して いない		その他	
		市数	構成比 (%)	市数	構成比 (%)	市数	構成比 (%)	市数	構成比 (%)
5 万 未 満	57市	8	14. 0	4	1. 7	44	77. 1	1	1. 2
5～10万未満	103市	7	6. 7	8	7. 7	83	80. 5	5	4. 8
10～20万未満	73市	3	4. 1	3	4. 1	67	91. 7	0	0
20～30万未満	32市	0	0	2	6. 2	28	87. 5	2	6. 2
30～40万未満	26市	0	0	0	0	26	100	0	0
40～50万未満	15市	0	0	1	6. 6	14	93. 3	0	0
50 万 以 上	13市	0	0	0	0	13	100	0	0
指 定 都 市	10市	0	0	0	0	10	100	0	0
全 市	329市	18	5. 4	18	5. 4	285	86. 6	8	2. 4

【代表質問において一問一答制を導入している18市】

都道府県名	市名	人口 段階	都道府県名	市名	人口 段階	都道府県名	市名	人口 段階
北 海 道	歌志内市	A	神奈川県	南足柄市	A	京 都 府	亀 岡 市	B
宮 城 県	石 巻 市	C	山 梨 県	山 梨 市	A		京丹後市	B
山 形 県	長 井 市	A	栃 木 県	足 利 市	C	島 根 県	益 田 市	B
福 島 県	会津若松市	C	群 馬 県	富 岡 市	A	愛 媛 県	宇和島市	B
新 潟 県	村 上 市	A	大 阪 府	藤井寺市	B	福 岡 県	飯 塚 市	B
富 山 県	魚 津 市	A	京 都 府	綾 部 市	A		大野城市	B

[15-5] 一般質問における質問回数・質問時間の制限(複数回答)

(平成16年12月31日現在の全国735市)

人口		回数を制限 している		時間を制限 している	
		市数	構成比 (%)	市数	構成比 (%)
5 万 未 満	245市	157	64. 0	207	84. 4
5～10 万未満	239市	154	64. 4	210	87. 8
10～20 万未満	129市	86	66. 6	110	85. 2
20～30 万未満	43市	26	60. 4	37	86. 0
30～40 万未満	29市	26	89. 6	26	89. 6
40～50 万未満	19市	12	63. 1	17	89. 4
5 0 万 以 上	18市	14	77. 7	15	83. 3
指 定 都 市	13市	8	61. 5	10	76. 9
全 市	735市	483	65. 7	632	85. 9

[15-6] 代表質問における質問回数・質問時間の制限(複数回答)

(平成16年12月31日現在の全国735市のうち、代表質問を実施している329市)

人口		回数を制限 している		時間を制限 している	
		市数	構成比 (%)	市数	構成比 (%)
5 万 未 満	57市	39	68. 4	43	75. 4
5～10 万未満	103市	76	73. 7	93	90. 2
10～20 万未満	73市	52	71. 2	55	75. 3
20～30 万未満	32市	23	71. 8	24	75. 0
30～40 万未満	26市	25	96. 1	24	92. 3
40～50 万未満	15市	10	66. 6	13	86. 6
5 0 万 以 上	13市	12	92. 3	10	76. 9
指 定 都 市	10市	9	90. 0	9	90. 0
全 市	329市	246	74. 7	271	82. 3